

清瀬市教育委員会 殿

学校名 清瀬市立清瀬第四中学校
校長名 中西 規人

令和7年度教育課程

標記の件について、清瀬市立学校の管理運営に関する規則に基づき、下記のとおり届け出ます。

記

1 教育目標

(1) 学校の教育目標

人間尊重の精神に徹し、自己の能力伸長と人間形成に努める人を育成する。

- ア 【考え方や学び方を身に付け、生き方を知り、創造力に富む人になろう】・・・創造
- イ 【自然・文化・社会を体験的に学び、心あたった人になろう】・・・温情
- ウ 【個性と自主性を伸ばし、実践力のある人になる】・・・実践
- エ 【自他の人格を尊重し、心身ともに健康な人になろう】・・・健康

(2) 学校の教育目標を達成するための基本方針

- ア 経営理念を心に留め、行動指針を遵守し、ビジョン達成への情熱・挑戦を絶やさない四中教職員集団となる。
- イ 生徒に伴走し、生徒の心身を鍛え、可能性を引き出し伸ばすことができる、愛情・意欲・情熱ある教員としての教師力を育成する。
- ウ 「主体的・対話的で深い学び」のある授業実践を目指し、「OKJ=教えて考えさせる授業」への改善に取り組み、学習好き・教科好きな生徒を育成する教員としての指導力・授業力を高める。
- エ 多様性を備え、他者と対話・協働して組織的な考動をとり、成果を出すことができる教員としての対応力を育成する。
- オ 読む力、書く力、考える力の育成を意図した新聞による朝学習と、朝読書、図書室の利活用の推進等読書好きを育成する取組を継続させ、上記ウとともに認知能力の育成を図る。
- カ 「総合的な学習の時間」を核に、体験や経験を重視した地域貢献活動、感謝の心が体現できる活動、SDGs学習を計画的・系統的かつ教科横断的に進め、非認知能力の育成を図る。
- キ 道徳教育を核に、教育活動全体を通して、命及び人権尊重の心と態度を養う。
- ク 校内委員会の活発化、全教員によるステップタイム(校内フリースクール)の推進、地域や関係諸機関との連携強化等、特別支援教育及び配慮を要する生徒への対応を充実させる。
- ケ 小中連携とコミュニティ・スクール活動を推進させ、学校と家庭・地域が一体となり、義務教育9年間を見据えた児童・生徒の健全育成を図る。
- コ 保健体育科を核に、教育活動全体を通して、生涯にわたって心身の健康の保持増進と体力向上を図る資質と能力及び態度を育成する。